

# 平成21年度釧路支庁「地域政策推進事業」予定事業一覧

(単位：千円)

事業名	事業概要	予算額	備考 (連絡先)
エゾシカ個体数の減少に向けたボランティア登録活用モデル・資源有効活用事業	<p>(目的) エゾシカの個体数の減少を図るため、新たな捕獲対策をモデル実施すると共に、エゾシカ肉の地域消費の向上と供給の拡大を図るため、エゾシカ肉の安全な生産体制の確保・有効活用の検討・エゾシカ肉供給に係る情報提供等の取組みを推進する。</p> <p>(事業) ボランティア登録活用モデル事業の実施、有効活用地域意見交換会の開催、エゾシカ肉料理研究会の開催、エゾシカ講座の開催、エゾシカお楽しみマップの作成</p>	1,869  ( 663)	継続 (H20～23) 環境生活課 地域政策課
魅力ある「くしろブランド」創造事業	<p>(目的) 釧路地域の自然環境や農水産物などの豊かな地域資源を魅力ある「地域ブランド」に育てるため、地域住民や産業界など誰もが共感するブランドコンセプトについてコンセンサス形成を図るとともに、戦略的かつ効果的にブランドコンセプトを国内外に発信することにより、魅力ある「くしろブランド」を創造する。</p> <p>また、「くしろブランド」の創造に資する商品の開発を促進するため、代表的な地域資源を活用した付加価値の高い商品・サービスの開発を支援するとともに、「くしろブランド」を維持管理していくための手法や組織体制を検討し、中長期的に戦略的ブランド創造活動を推進する。</p> <p>(事業) 「くしろブランド」ブランドセミナーの開催、「くしろブランド」創造検討委員会の開催</p>	1,733	新規 (H21～23) 商工労働観光課
くしろ自然循環型酪農推進事業	<p>(目的) 生産資材の高騰など厳しい経営環境に対応するため、土・草・牛の自然循環機能を基本に、自給飼料に立脚した酪農である「自然循環型酪農」を進め経営体制の強化に努めるとともに、地域住民にその取組への理解を深め、活力あふれる地域づくりに資する。</p> <p>(事業) 実態把握と優良事例の調査、放牧・自給飼料生産体制に関する研究会の開催、産地学習会等の開催、農村環境の保全実態調査の実施</p>	701	新規 (H21～22) 農務課
釧路地域エコツーリズム形成事業	<p>(目的) 釧路地域のラムサール登録湿地など優れた自然環境を背景にした「エコツーリズム」を地域の新たな「観光ブランド」として推進し、広域的な「エコツーリズムゾーン」の形成を進めるため、地域での機運醸成や推進体制の構築支援などに取り組む。</p> <p>(事業) エコツーリズム推進意見交換会の開催、エコツーリズム応援隊の結成、ガイドブックの作成、エコツーリズム見本市の開催、エコツーリズムのPRの実施</p>	1,769	新規 (H21～23) 商工労働観光課
畜舎排水浄化処理普及推進事業	<p>(目的) 酪農生産現場で発生する畜舎排水による環境負荷を軽減するため、搾乳機器洗浄水等の浄化対策の推進に向け、民間業者の新たな技術も含めた各種処理システムを検討・紹介し、浄化処理の啓蒙普及を図る。</p> <p>(事業) 研究会の開催、シンポジウムの開催、技術懇談会の開催</p>	425	新規 (H21～21) 農務課
合計	5事業(新規4、継続1)	6,497	H20予算額 7,405